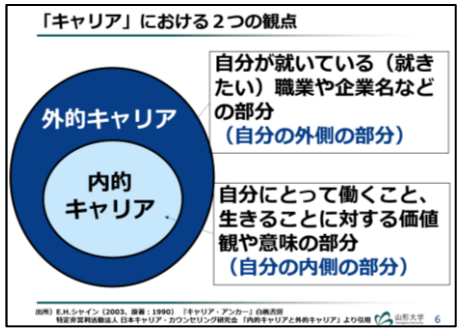
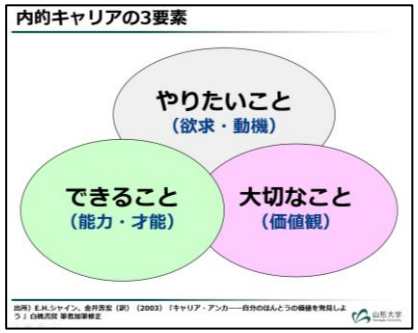
心理的アプローチからキャリア教育を科学する

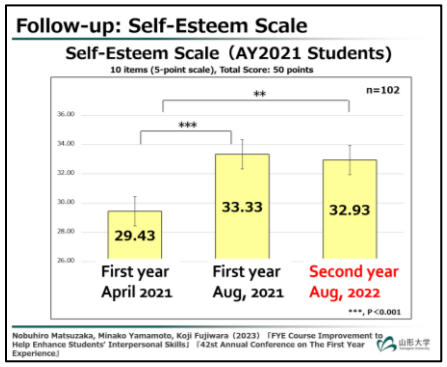
キーワード[キャリア教育，授業設計，キャリア発達]

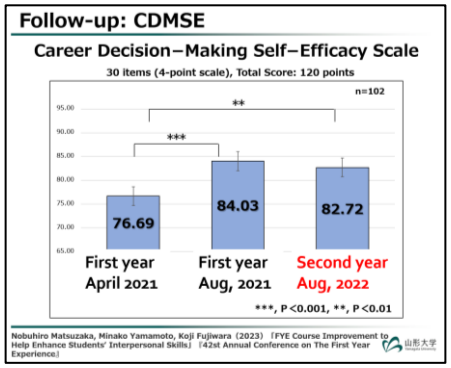
准教授　山本 美奈子





（キャリア教育で取り組んでいる心理的アプローチの内容）





（キャリア教育を履修した学生の追跡調査の結果）
アメリカの国際学会で発表した内容を一部抜粋

Nobuhiro Matsuzaka, Minako Yamamoto, Koji Fujiwara（2023）「FYE Course Improvement to Help Enhance Students ‘ Interpersonal Skills」『42st Annual Conference on The First Year Experience』

内容：

大学生のキャリアを考えるうえで重要なこと

私の研究では、学生が「自分らしさを大切にできること」、「自信をもって行動できること」の2つを目標にしています。この2つが低いと大学生活を過ごす上でも、将来の進路選択を行う上でも意欲が下がりやすく躓きやすいとされているからです。

心理的アプローチによるキャリア教育の効果検証

私が担当しているキャリア教育の授業では、コミュニケーションスキルを高めるワークや長所探しワークなどを通して、自分らしさへの理解を深めることで自信を高めていきます。その際、気持ちの変化は見えないため授業前後のアンケート調査によって①自分を大事に思う気持ち（自尊感情）や②やればできるという自己効力感などが高まったかを分析しています。また、授業を履修した学生の追跡調査によって、結果的に進路実現に繋がったのか、対象者が変わっても同じ結果になるかなども検証しています。

アピールポイント：

キャリア教育の授業設計・運営や心理的アプローチが私の強みです。統計分析によって教育的効果を検証することができます。

分　野：人文・社会 / 社会心理学
専　門：キャリア教育、発達心理学

E-mail：minako@kdw.kj.yamagata-u.ac.jp

Tel：023--628-4514

HP：https://yudb.kj.yamagata-u.ac.jp/html/200000483_ja.html